

アイリスLetter



2014年7月22日発行
第4号
広島女学院中学高等学校

保護者の皆様へ

1学期が終了します。4月の始業・入学行事から4ヶ月足らずが過ぎ、その間5月には体育大会・PTA総会・中間テスト、6月には「平和を祈る週」・中1父親母親教室、7月には期末テストなどの行事がありました。学年始めの学期で、新入生の皆さんを始めとして生徒達は初めての色々な経験に戸惑うことも多かったと思いますが、自分なりの生活のペースはつかめてきた頃でしょう。

本校も文部科学省よりSGH(スーパーグローバルハイスクール)の指定を3月に受けて、早速4月からは提案した構想を毎週のHRや授業の中で実施していくことになり、係の先生方を中心に、各学年でこれに対応すべく作業を重ねてきました。基本は、本校がこれまで行ってきた平和・人権・国際教育であり、生徒達にとってみれば各学年で取り組んでいることは前年と比較できないので、SGHの指定を受けたことで何が変わったのかという実感はしにくい面があるかもしれません。しかし、同じテーマでも一方的に話を聞いたり、プリント学習で知識を増やすだけでなく、それらのテーマについて各自が主体的に関わって、互いの持っている違った種類の情報を伝えあったり、討議したり、相反する意見の一方に自分が立って意見を交わすなど、従来とは違った手法が取り入れられています。また、以前より女学院には海外からのゲストが多く来訪し、放課後や昼休みには高校生を中心に自由な交流の場が多くありました。SGHの指定以後さらにそうした機会が増え、それらは学年単位であったり有志単位であったりするのですが、一つひとつの出会いには中身のある内容の濃いものになっています。世界にこんなにも様々な状況や問題が存在しているということを短期間で知るのには、情報量が多過ぎるという面もあるかもしれません。しかし、多くの出会いはその中で自分や自分の属する社会を新たな視点で見直し、自分が本当に共感するもの、考え続けていこうと思うものを見つけだす基になるものを養う大切な機会でもあり、自らのアイデンティティーを確立することにもつながります。いずれにしても、生徒達が自主的・積極的に多くのチャンスと関わってほしいと願っています。

SGHは始まったばかりですが、保護者の皆様も共有できる機会はお知らせして、お子様たちと共にグローバル教育について語れる時間が増えればと思っております。別途ご案内いたしますが、8月23日(土)には、本校に於いてSGH研究発表会(講演会、本校SGH研究発表、ディスカッション等)を開催いたします。ご興味のある方は是非ご参加ください。

さて、夏休みは生徒が家庭での立ち場を確認する時として、小さなことであっても(皿洗い、ふろ掃除、靴揃え等)家庭での役割を分担して家族の一員としての責任を果たすようにすることは大切なことだと思います。夏休みが終わった時、こんな責任をきちんと果たせたね、と確認できるものがあるとよいですね。暑い夏になるとの予想も出ています。皆様お体に気をつけてお過ごしください。

(校長)

8・6 平和記念礼拝のお知らせ

8月6日には、下記のように平和記念礼拝があります。中1、中3、高2は準登校日です。旅行中などでない生徒は、13時30分からゲーンズホールで行われる礼拝に出席してください。

今年は、女学院高等女学校在学中の15歳の時に被爆され、崩れた家の下敷きになりながら一命をとりとめた岡邊好子さんからお話をうかがいます。

当日は、13時20分までにホールで着席し、担任の先生からプログラムを受け取ってください。聖書・讃美歌を持参する必要はありません。ホール内は校外靴可です。なお、どうしても出席できない人は、それぞれの場所で原爆投下に思いを馳せ、黙祷を捧げてください。



記

日時：2014年8月6日（水）13:30～14:30

場所：広島女学院中高ゲーンズホール

お話：岡邊好子さん

（宝塚市原爆被害者の会会長）

奉仕：中学YWCA部によるハンドベル演奏
（宗教教育委員会）

文化講演会

6月25日（水）7時間目に高校生全員で、作家のリービ英雄先生のお話を聴きました。先生は現在法政大学で教えておられます。高校生に「文学の話」をしてほしい、との依頼に快く応えてくださいました。リービ英雄先生は、センター入試に出題されたり教科書に作品が載っていたりするので、高校生が身近に感じるのには評論の方ですが、作家として活躍され、数々の賞を受賞しておられます。日本語を第一言語としない人が、日本語で優れた文学表現を生み出すことができることを身をもって示され、在日コリアン作家の

李良枝や日本初のバイリンガル作家としてドイツで小説を発表している多和田葉子を紹介されました。また万葉集や俳句の翻訳にあたってどんな苦心・工夫をされるかというお話を通して、文学の国際化、人や作品や言葉が「越境」していくというテーマを深く語ってくださいました。受験に対応ということで、以前より高校の国語で文学作品をじっくりと読めずに読み込む授業が減りました。先生の親しみやすい、そして熱のこもったお話ぶりは、決してお話の内容を難しいものと感じさせないのですが、私たちが普段使っている言葉とは別のレベルの「文学の言葉」に触れることができ、教員も生徒も知的な興奮を味わった80分でした。先生も生徒の皆さんの熱心な傾聴ぶり、反応の早さに驚き、よく笑って聴いてくれたと喜んで帰られました。
（国語科教科主任）



リービ英雄先生講演の様子

中1 父親母親教室

7月5日（土）に、中1父親母親教室が約90名の参加者を得て行われました。まず、カウンセラーが思春期の子どもへの親の接し方について話しました。その後グループによる話し合いに移り、子どもの生活についての不安や心配事などが話題になりました。懇談の後、あるお母様が「どの家庭も同じような問題を抱えて悩んでいるのだなと感じ、安心しました」と感想を述べられました。多分、グループの雰囲気が良くて話しやすかったのでしょう。準備して下さった役員の皆様、ありがとうございました。

（カウンセラー）



保健室だより (4)

1学期が終わりました。進級・進学して、新しい環境に慣れるために大変でしたね。明日から長い夏休みの始まりです。ゆっくり休んで、しっかり心と体に充電してください。また、この機会に「受診勧告」をもらった人は、治療しておくようにしましょう。

夏休みを元気に過ごすためのポイントは、

- ・生活リズムを崩さない
- ・1日3食バランスのよい食事をとる
- ・適度に体を動かす

などが大切です。テレビやゲーム、パソコンなどは使う時間を決めて、適度に休憩を取りましょう。9月1日には元気な姿でお会いしましょう！

(保健室)

心の健康 (4)

ひまわりの似合う夏です。暑い日々、学校は40日間の夏休みに入りますので、これまで以上に家庭が子ども達の生活の場になり、心身の健康管理もご家庭に委ねられます。夏休みは親子の関係を強めていたり、家族の和を作り直したり、心身の健康を自己管理する力をつけていくチャンスです。

心と身体は関連していますので、夏の暑さは身体にこたえ、心の面でも意欲が低下したり、イライラしたり、投げやりになりがちです。暑い日々は、自分の立てたスケジュールにそった規則正しい生活をしていくことが心の健康を保つことにつながります。

暑さをストレスとなる悪いものと思わないで、親子で工夫し、積極的に『夏』を生活に取り込んでいきましょう。

(カウンセラー)



生徒の活躍

《中学》

◇中学新体操部

* 広島県中学校新体操選手権大会

団体：2位

◇個人の活躍

* 第31回中国ユース音楽コンクール
ピアノ部門

Y・N(2-4) 金賞

S・R(1-2) 銅賞

* 第48回進々書道会展

A・K(3-4)

廿日市市教育委員会賞

《高校》

◇高校新体操部

* 中国高等学校新体操選手権大会

団体：5位入賞

* 広島県高等学校新体操選手権大会

団体：3位

個人：二部総合

K・Y(2-E) 1位

K・K(2-E) 2位

二部フープ

Y・A(2-A) 2位

◇個人の活躍

* 第31回中国ユース音楽コンクール
ピアノ部門

K・S(3-B) 金賞

M・K(2-A) 銅賞

Y・S(3-E) 銅賞

※「生徒の活躍」について

この欄は、部活動・同好会の大会・試合結果等を掲載しています。個人については主催団体より学校に直接報告があったものを中心に、個人の報告によるものを載せています。報告は担任を通じて書面でお寄せ下さい。内容検討の上、掲載いたします。

広島女学院メサイア演奏会 合唱出演者募集

毎年12月23日17時30分よりゲーンホールで行われる、ヘンデル作曲の「メサイア」演奏会の合唱出演者を募集します。保護者や関係者の皆様のご参加（男声も歓迎）をお待ちしています。ご希望の方は「メサイア合唱申し込み」と書いて①名前 ②住所 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤パート名（ソプラノ、アルト、テノール、バスの別）⑥お子様のクラス、をご記入の上、office@hjs.ed.jp または Fax:082-227-5376（中高事務室）へお願いします。

（メサイア委員会）



今月の聖句

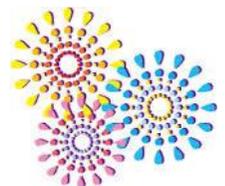
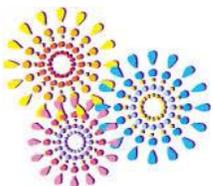
「そこで、わたしのこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家を襲っても、倒れなかった。岩を土台としていたからである。」

（マタイによる福音書 7章24～25節）

中1聖書の授業で、女学院の歴史をグループで調べ発表をしますが、その感想を紹介します。「私はこれまで、キリスト教の“隣人愛”なんてきれいごとだと思っていましたが、今回の発表で大きく考えが変わりました。アメリカの教会からの援助で女学院が再建されたというところです。会ったことも見たこともない日本の少女たちのために、あんなにたくさんのお金を寄付してくれるなんて！私たち日本人は、貧しい国の人々のことをかわいそうとは思っても、行動に移そうとはしませんが、アメリカの教会の人々はそれを行動に移しました。分厚い聖書という本に書かれた“隣人愛”ということばが、世界を大きく変えるのではないかと思い、キリスト教のことをもう一度考え直してみようと思いました。」

神様、私たちがこの学校で、授業や礼拝、さまざまな経験を通して学んだことを、聞くだけで、あるいはテストで点をとるためだけで終わらせずに、行う者とさせて下さい。そのことによって自分自身の人生の固い土台をつくっていただけますように。

（2014.7.11 中学礼拝より 聖書科T.M）



図書館

夏休み中の開館予定

7/23 (水)～25 (金)・28 (月)～31 (木)
10:00～15:30

- * 閉館時でも司書教諭がいれば貸出・返却
できますので声をかけてください。
- * 夏休み中は図書館前に返却ポストを置
いておきますので、閉館のときはご利用
ください。

7月末から9月始めの行事予定

7月23日(水)～8月31日(日) 夏期休業

7月23日(水)～7月31日(木)

前期補習・補充

7月23日(水)～7月25日(金)

中2チャレンジキャンプ

English Adventure

8月6日(水)

平和祈念式(東校地慰霊碑前)10:00～

平和記念礼拝(ホール)13:30～14:30

中1、3、高2 準出校日(13:20 登校)

8月6日(水)～8月7日(木)

東大オープンキャンパスツアー

8月7日(木)～8月9日(土)

高1、高2 夏休み勉強合宿

(尾道ふれあいの里)

8月14日(木)～8月16日(土)

夏期特別休暇(学校休校)

8月18日(月)～8月27日(水)

後期補習・補充

9月1日(月)

始業の日

休み明けテスト(中1、2、3、高1、2)

9月2日(火)

休み明けテスト(中1、2、3、高1、2)



9月行事予定

1	月	始業の日 休み明けテスト(中1～高2)
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	7限 高2PTS(修学旅行)
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	休み明けテスト素点確認
11	木	1～3限 土曜授業
12	金	
13	土	高1・2ステージサポート 高3模試(ベネッセ駿台マーク)
14	日	
15	月	敬老の日
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	ダンスミュージカル部プレビュー公演
21	日	
22	月	
23	火	秋分の日
24	水	
25	木	参観日
26	金	
27	土	中 県総体 中2・3父親母親教室
28	日	
29	月	
30	火	

